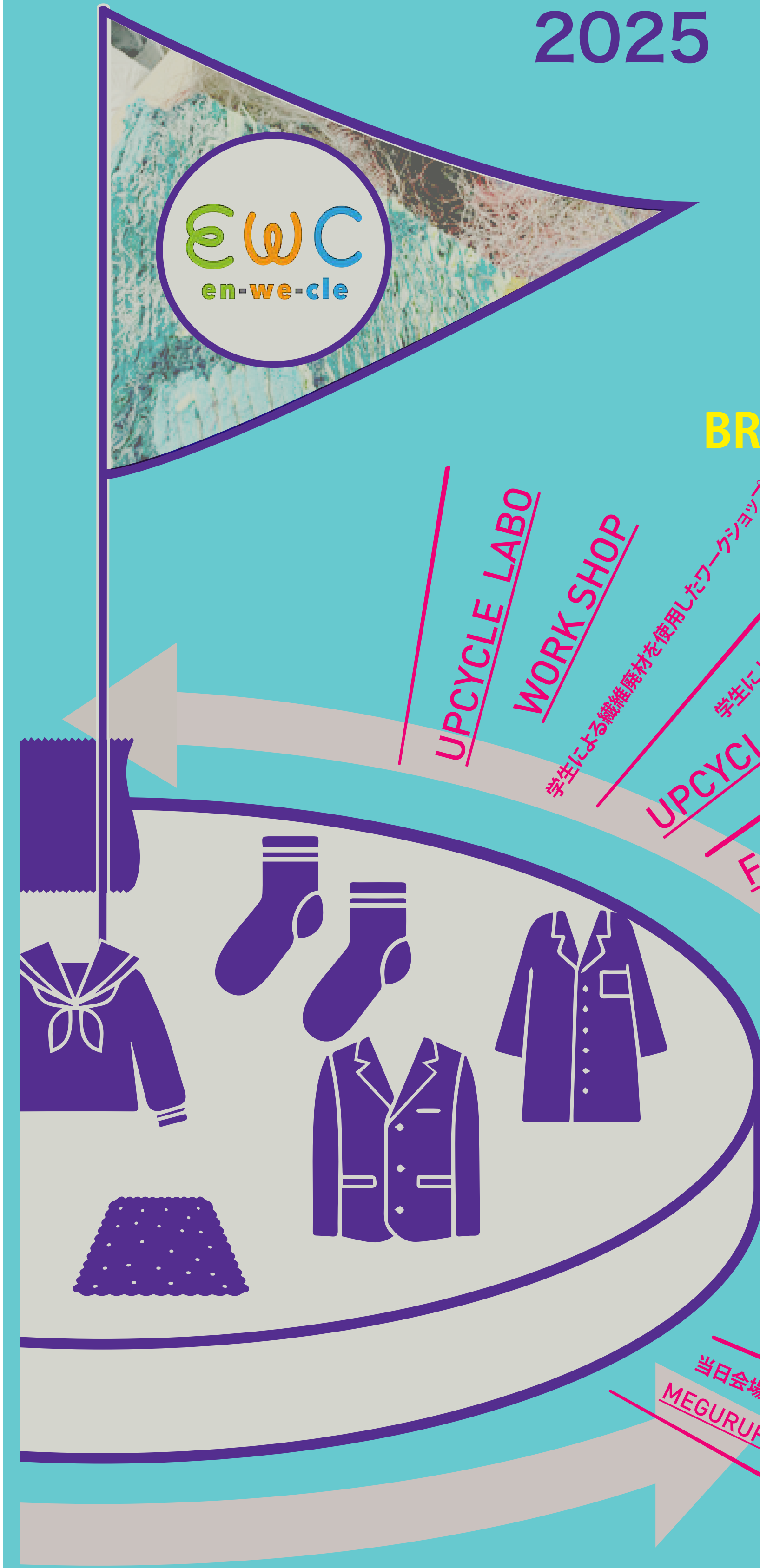
関西の大学生が集結し、ファッションの環境問題を考える3日間

私たちのSDGs 2025 繊維製品の循環をめざして



9月4日(木) 5日(金) 6日(土) 入場無料

11:00-20:00

BREEZÉ BREEZÉ 1階 メディアコート

（JR大阪駅桜橋口・西口より徒歩４分、地下通路直結）

UPCYCLE LABO

WORK SHOP

学生による繊維廃材を使用したワークショップ

UPCYCLE EXHIBITION

学生による繊維廃材活用の提案

FASHION SHOW

廃材コレクション
9/5, 9/6
17:30～18:00

MUSIC LIVE

三木楽器㈱＋FUBIによる
廃材を使用した音楽ショー
9/5, 9/6
18:30～19:30

特別講演

13:00～14:30

9/4
前川善一郎氏（京都工芸繊維大学名誉教授）
「繊維は面白いー細くて長い形は人類の想像力を掻き立てる」

9/5
西沢智裕氏　（THE WOOLMARK COMPANY)
「メリノウールとオーストラリアのウールサプライチェーン」

9/6
長田華子氏（茨城大学人文科学部准教授）
「低価格の洋服と作り手、生産者の「今」
ー試される、私たちの向き合い方」

TALK SHOW

企業、参加学生によるトークショー

9/4　17:20-18:00　特別講義
木村照夫氏　（繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学・名誉教授）
「繊維製品のｻｰｷｭﾗｰｴｺﾉﾐｰをめざして」

MEGURUFUKU PROJECT

当日会場で衣料回収プロジェクトを行います

繊維製品の廃棄から生まれる環境負荷の低減に向けて、関西で学ぶ大学生と研究者が連携し、結成したチーム”エンウィクル”による、繊維製品の循環をテーマにしたイベントを開催します。

【主催】(一社)日本繊維機械学会・繊維リサイクル技術研究会、エンウィクル私たちのSDGs実行委員会　【共催】(一社)日本繊維機械学会・フェロー会、NPO法人未利用資源事業化研究会

【後援】大阪府、大阪市、近畿経済産業局、大阪市教育委員会、(一社)日本繊維製品消費科学会、協同組合関西ファッション連合(KanFA)、京都市ごみ減量推進会議((公財)京都市環境保全活動推進協会)、(一社)Textile Upcycle Platform、(一社)Textile Circular Network、ダイセン(繊維ニュース)、日報ビジネス株式会社(循環経済新聞)、繊研新聞社、京都工芸繊維大学繊維科学センター、(一財)ボーケン品質評価機構

【参加大学】大阪樟蔭女子大学、関西大学、京都光華女子大学、京都工芸繊維大学、京都女子大学、甲南女子大学、神戸大学、滋賀大学、滋賀県立大学、四天王寺大学短期大学部、成安造形大学、立命館大学（順不同）　※参加大学や企業・団体は変更となる場合があります。　当日時間やプログラムが変更になる場合もあります。　詳しくはSNS等をご覧ください。

ENWECLE_SDGS

EWC　HP

アートワーク：滋賀県立大学生活デザイン学科佐々木研究室＋細野小雪＋池田 結＋岡野愛美

私たちの SDGs2025 ～繊維製品の循環をめざして～
開催のご案内

エンウィクル私たちの SDGs 実行委員会
委員長　宮原佑貴子

繊維製品によるゼロ・エミッションの実現を目指して、繊維およびデザイン分野の学生・研究者・教育者の有志により設立したエンウィクルは、本年で活動 4 年目を迎えました。(一社) 日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会の下部組織として、学会を基盤に活動を展開し、これまで多くの企業・団体の皆様より繊維廃材のご提供やイベント参加へのご協力を賜ってまいりました。改めまして、これまでご支援いただいた企業・団体の皆様に心より御礼申し上げます。

本年度も、持続可能な社会の実現に向けた多様な取り組みを発信すべく、「私たちの SDGs2025 ～繊維製品の循環をめざして～」の開催を計画しております。

つきましては、ご多用とは存じますが、ぜひ当日のご来場をご検討いただけますと幸いです。

今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

【イベント計画概要】

「私たちの SDGs2025～繊維製品の循環をめざして～」

日時：2025 年 9 月 4 日（木）、5 日（金）、6 日（土）11:00～20:00
場所：BREEZÉ BREEZÉ（ブリーゼブリーゼ）1 階メディアコート　大阪市北区梅田 2 丁目 4-9
主催：(一社) 日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会　エンウィクル 私たちの SDGS 実行委員会

- ■ 繊維廃材を用いた学生によるアップサイクル製品の展示・ファッションショー
- ■ 衣類回収と学生によるアップサイクル提案
- ■ 企業と学生によるトークショー
- ■ 企業・団体展示コーナー
- ■ 繊維廃材から生まれた楽器による音楽ステージ
- ■ 特別講演

BREEZÉ BREEZÉ
アクセス情報

日程	特別講師（所属）	講演タイトル（仮）
9 月 4 日（木） 13:00～14:00	前川善一郎氏 （京都工芸繊維大学名誉教授）	「繊維は面白い ~細くて長い形は人類の創造力を掻き立てる~」
9 月 5 日（金） 13:00～14:00	西沢智裕氏（The Woolmark Company 商品開発・教育・ライセンス担当マネージャー）	「メリノウールと オーストラリアのウールサプライチェーン」
9 月 6 日（土） 13:00～14:00	長田華子氏 （茨城大学人文科学部法律経済学科准教授）	「低価格の洋服の喜べない現実 ―私たちは、どう向き合うか」

【参加予定大学（50 音順）】大阪樟蔭女子大学、関西大学、京都光華女子大学、京都工芸繊維大学、京都女子大学
甲南女子大学、神戸大学、滋賀大学、滋賀県立大学、四天王寺大学短期大学部、成安造形大学、立命館大学

お問い合わせ先：y-miyahara@mail.koka.ac.jp
京都光華女子大学キャリア形成学部　宮原佑貴子

「私たちのSDGs2025～繊維製品の循環をめざして～」
イベントタイムスケジュール（予定）

日時	2025/9/4(木)		日時	2025/9/5(金)		日時	2025/9/6(土)	
11:00～11:10	オープニングセレモニー		11:00～	ワークショップ、古着ラボ	衣類回収、プロダクツ販売	11:00～12:30	ワークショップ、古着ラボ	衣類回収、プロダクツ販売
11:10～	ワークショップ、古着ラボ	衣類回収、プロダクツ販売						
13:00～14:30	特別講演１		13:00～14:30	特別講演２		13:00～14:30	特別講演３	
14:40～15:40	学生トークショー１		14:40～15:25	学生トークショー２		14:30～16:30	ワークショップ、古着ラボ	
16:00～17:00	企業トークショー１		15:30～16:30	企業トークショー２				
			16:40～17:10	ファッションショー公開リハ		16:40～17:10	ファッションショー公開リハ	
17:20～18:00	特別講義		17:30～18:00	ファッションショー1		17:30～18:00	ファッションショー2	
18:00～	ワークショップ、古着ラボ		18:30～	三木楽器㈱とFUBによる繊維廃材の音楽ショー１		18:30～19:30	三木楽器㈱とFUBによる繊維廃材の音楽ショー２	
						19:30～	クロージングセレモニー	
20:00	Close		20:00	Close		20:00	Close	

各コーナーの内容		
	特別講演１	「繊維は面白い～細くて長い形は人類の想像力を掻き立てる～」 前川善一郎氏（京都工芸繊維大学・名誉教授）
	特別講演２	「メリノウールとオーストラリアのウールサプライチェーン」 西沢智裕氏（The Woolmark Company 商品開発・教育・ライセンス担当マネージャー）
	特別講演３	「低価格の洋服の喜べない現実～私たちは、どう向き合うか」 長田華子氏（茨城大学人文科学部法律経済学科・准教授）
	特別講義	「繊維製品のｻｰｷｭﾗｰｴｺﾉﾐｰをめざして」 木村照夫氏（繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学・名誉教授）
	企業トークショー１	①近藤智彦氏（シキボウ㈱）、②宮本淳氏（㈱V&A Japan：MANOブランドを展開）
	企業トークショー２	①大島亨氏（東洋紡せんい㈱）、②阿多憲明氏（スタイレム瀧定大阪㈱）

※全日程の衣類回収は、（一社）Textile Circular Networkとエンウィクルのコラボレーション企画によって実施します。

※ 全日程のプロダクツ販売は、学生有志団体「MADAIKERUYARN（マダイケルヤーン）」が運営します。